

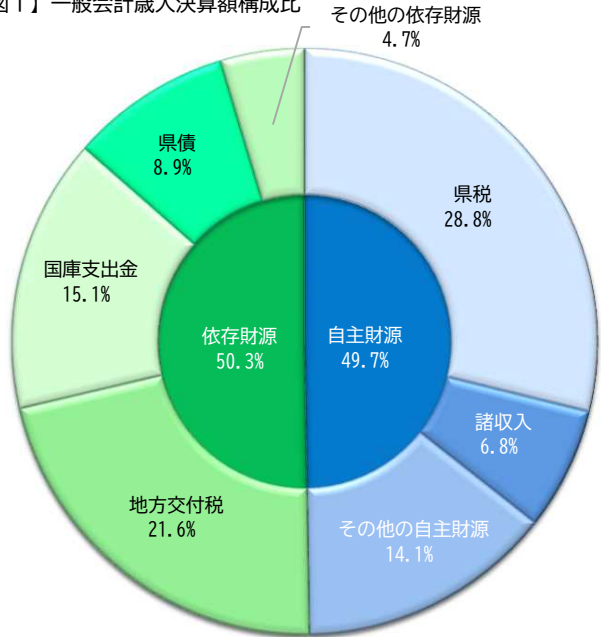
■一般会計歳入・歳出の構成比(令和5年度決算額)

【表1】一般会計歳入決算額構成比

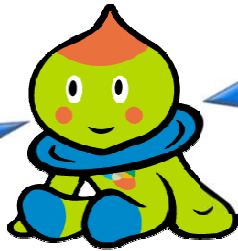
科目	歳入決算額 (円)	構成比 (%)
自主財源	3205億2373万3607	49.7
県税	1858億0282万2382	28.8
諸収入	436億2962万2517	6.8
その他の自主財源	910億9128万8708	14.1
依存財源	3237億8047万2616	50.3
地方交付税	1389億7426万3000	21.6
国庫支出金	975億4595万1616	15.1
県債	572億6380万0000	8.9
その他の依存財源	299億9645万8000	4.7
合計	6443億0420万6223	100.0

資料：県会計課

【図1】一般会計歳入決算額構成比



歳入とは、県に入ってくるお金で収入のことだよ！



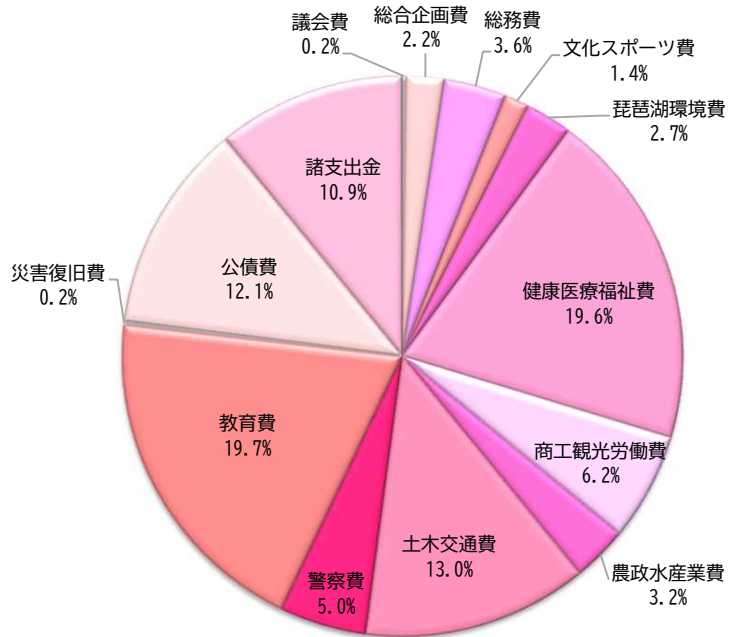
最大の収入源は、県税なんだ！
令和5年度は、前の年度に比べて、会社が払う税金は減ったけど
県内に住んでいる人が払う税金が増えて、17億円ほど増加したよ！

【表2】一般会計歳出決算額構成比

科目	歳出決算額 (円)	構成比 (%)
議会費	11億6450万0478	0.2
総合企画費	142億2280万1720	2.2
総務費	227億5577万6746	3.6
文化スポーツ費	92億0002万3784	1.4
琵琶湖環境費	172億2996万8149	2.7
健康医療福祉費	1250億5034万7300	19.6
商工観光労働費	394億3118万4874	6.2
農政水産業費	202億5763万6002	3.2
土木交通費	827億9846万1756	13.0
警察費	317億5956万5940	5.0
教育費	1255億7158万3670	19.7
災害復旧費	10億7171万3936	0.2
公債費	768億1095万6454	12.1
諸支出金	692億1248万6784	10.9
合計	6365億3700万7593	100.0

資料：県会計課

【図2】一般会計歳出決算額構成比



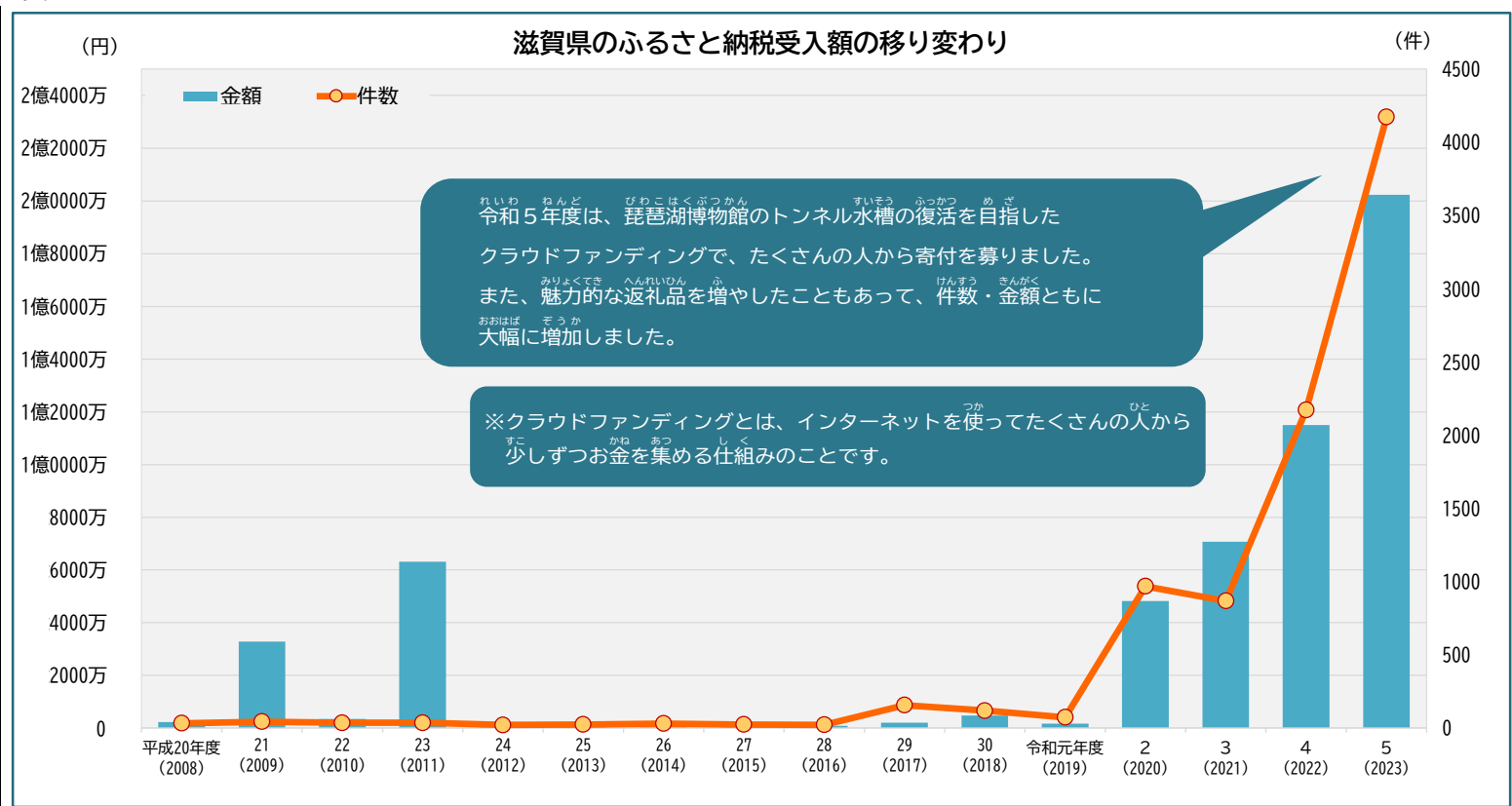
歳出とは、県が使うお金で支出のことだよ！

令和5年度で最も支出が多かったのは教育費で、
去年一番多かった健康医療福祉費を
5億円ほど上回ったんだ。



■滋賀県のふるさと納税受入額の移り変わり

	金額 (千円)	件数 (件)
平成20年度 (2008)	226万 9	33
21 (2009)	3279万 5	44
22 (2010)	344万 4	36
23 (2011)	6312万 7	36
24 (2012)	94万 6	21
25 (2013)	82万 9	24
26 (2014)	105万 7	31
27 (2015)	66万 3	24
28 (2016)	84万 1	22
29 (2017)	210万 7	157
30 (2018)	476万 6	119
令和元年度 (2019)	171万 0	74
2 (2020)	4816万 7	968
3 (2021)	7075万 6	868
4 (2022)	1億1495万 4	2172
5 (2023)	2億0238万 5	4172



多くの方が地方のふるさとで生まれ、その自治体から医療や教育など様々な住民サービスを受けて育つけど、進学や就職をきっかけに、生活の場を都会に移して、そこで税金を納め始める、ということが多いんだ。



その結果、都会の自治体には税金が入るけど、ふるさとの自治体には税金が入らないんだ。

そこで、「今は都会に住んでいても、自分を育ててくれたふるさとにいくらかでも納税できる制度があっても良いのではないかな。」という問題提起から、ふるさと納税が生まれたんだっふい～！みんなも、自分が住んでいる市・町にどれくらいのふるさと納税がされているか調べてみてね！

